

2025年3月度 高島屋営業報告

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、営業報告で開示する売上高につきましては、従来の基準（総額売上高）で開示しております。

〔売上高 総計〕

		(前年比 単位:%)	
㈱ 高島屋 計	※1	△0.2	
㈱ 高島屋 および 国内百貨店子会社 計		△1.9	
㈱ 高島屋 および 国内百貨店子会社 既存店計	※2	△0.2	

〔店舗・事業部別 概況〕

		(前年比 単位:%)	
		売上高	入店客数
大 阪 店		△5.6	△3.6
堺 店		△4.2	△2.8
京 都 店	※3	△0.5	+4.1
泉 北 店		△4.2	△3.2
日 本 橋 店		+4.5	△0.4
横 浜 店		△1.3	△2.0
新 宿 店		+1.2	△1.4
玉 川 店		+1.3	+9.5
大 宮 店		+4.2	△2.6
柏 店	※4	△0.8	△17.3
E C 店		+12.1	-
㈱ 高島屋 各店 計		△0.8	△2.0
岡山 高島屋		+1.8	+1.2
高崎 高島屋		△3.2	△6.7
㈱ 高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 計		△2.5	△3.3
㈱ 高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 既存店計		※2	△0.8
法 人 事 業		+15.3	
クロスメディア事業		△9.1	

- ※1. ㈱高島屋の売上高は、㈱高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。
 ※2. 2024年7月に営業を終了した岐阜高島屋の前年実績を控除しています。
 ※3. 京都店は「洛西店」の売上高と入店客数をそれぞれ含みます。
 ※4. 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高と入店客数をそれぞれ含みます。

〔商品別売上高〕

		(前年比 単位:%)	
		㈱高島屋	㈱高島屋 および 国内百貨店子会社
衣料品		+2.2	+0.2
紳士服・洋品		+1.8	△0.5
婦人服・洋品		+2.1	+0.5
子供服・洋品		+8.2	+4.5
その他衣料品		△7.7	△9.6
身のまわり品		△8.0	△8.4
家庭用品		+12.0	+8.6
家 具		△1.0	△1.9
家 電		+14.8	+14.0
その他家庭用品		+19.0	+13.3
食料品		+2.0	△0.1
生鮮食品		△1.3	△3.6
菓 子		+3.7	+1.5
惣 菜		+2.6	+0.9
そ の 他		+0.1	△1.8
食堂・喫茶		△0.9	△3.6
雑貨		△0.8	△2.4
化粧品		+1.1	△1.4
美術・宝飾品・貴金属		△3.9	△4.5
そ の 他		+5.1	+2.5
サービス		△0.0	△0.7
その他		+4.5	+2.9
合 計		△0.2	△1.9

○前年比(※既存店対比)におきましては、店頭売上高△2.5%(※△0.8%)、免税売上高△11.5%、免税を除いた店頭売上高△1.2%(※+0.8%)となりました。

国内顧客について、中旬以降の気温上昇にともない、紳士服、婦人服などの春物に動きが見られたことで、既存店対比はプラスとなりました。

○法人事業は、受注が堅調に推移したことにより、前年実績を上回りました。

クロスメディア事業は、通販カタログの計画的な部数、ページ数の削減影響により前年実績を下回ったものの、衣料品などのファッションが堅調に推移し、想定を上回りました。

○4月の店頭売上高(14日までの累計 ※既存店対比)は、前年比△4.8%、免税売上高は、前年比△18.5%、免税を除いた店頭売上高は、前年比△1.9%で推移しています。